

## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	画像的特徴量を用いた放射線治療効果予測に関する単施設後方視的研究 (B24-036)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部放射線科学「放射線腫瘍学」教授 石山 博條
他の研究機関および 各施設の研究責任者	
本研究の概要・背景・目的	<p>近年、前立腺や肺などの体幹部に対する体幹部定位放射線治療(SBRT: Stereotactic Body Radiation Therapy)は、標準治療の一つとして認識されつつあります。SBRTは小分割で大線量を病巣に与え、周辺の正常組織にはできる限りの線量低減をする治療法です。この際に至適な分割回数や一回線量は人それぞれであり、どの程度が有効かは未だ不明です。これらの放射線生物学的反応の予測は放射線治療において大きな課題となっています。</p> <p>そこで、治療計画コンピュータ断層撮影(CT: Computed Tomography)画像を解析し、腫瘍病巣ごとの画像的特徴量から / 値(細胞や組織の放射線に対する感受性)との関係性を求めることができれば、将来の患者個々に最適な治療を提供できると考えます。</p> <p>本研究の目的は放射線治療患者のCT画像における腫瘍病巣ごとの画像的特徴量と / 値の関係性を調査し、治療効果予測に利用できるかを検討します。</p>
調査データ 該当期間	2015年4月1日から2024年3月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	上記期間内に当院放射線治療科において放射線治療を実施した方。
研究の方法 (使用する試料等)	2015年4月1日から2024年3月31日までの電子カルテに記載のある診療記録、および治療計画データを利用します。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	利用開始予定日: 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、放射線科学「放射線腫瘍学」助成研究費を使用します。

	<p>研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：  <b>所属・職位：放射線部・一般職</b>  <b>担当者：田中悠一(タナカユウイチ)</b>  <b>電話：042-778-8405</b></p>
<p>備考</p>	